

# 共同研究「環境問題の法的課題」2011年度活動報告

研究代表者 阿 部 満

## 1. 2011年度の活動

### ① 研究会を1回開催した。

2011年7月27日 報告者：ナリンホア氏 テーマ「内モンゴル自治区の草原荒漠化対策からみる中国の環境法制度のあり方」

### ② 調査研究

共同研究のテーマのうち、次の二つについて研究を進めた

#### (a) 気候変動問題

気候変動問題を、変動後の適応措置、及び加害者被害者関係からの問題整理に焦点をあて、研究計画をまとめた。この研究計画を基に、科学研究費への申請をおこなった。本研究予算で気候変動をめぐる個別的紛争に関する資料、気候変動不法行為訴訟、気候変動をめぐる国際人権紛争の研究書を購入し、研究を進めている。

#### (b) 環境対策費用負担と行為抑制

環境対策費用の負担ルールを環境負荷行為の抑制の観点から実質化する研究を個別分野で進めた。汚染者負担、原因者負担などの汚染負担の考え方が、民事責任のルール（所有者危険、過失責任主義）、法律不遡及などの既存の法律学の概念や立法と矛盾する場合の問題処理、具体的には、土壤汚染対策費用の負担について検討している。

## 2. 成果

今年度は、(b)についての研究の一部として、阿部満「不動産競売における評価人の土壤汚染調査義務」不動産研究54巻2号28-34頁（2012年）を公表した。

以上